

平成17年7月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成17年5月31日

会社名 株式会社イチヤ

(JASDAQ・コード番号:9968)

(URL http://www.ichiya.biz)

代表者 役 職 代表取締役社長

氏 名 吉岡公和

問合せ先 責任者名 取締役財務部長

氏 名 曽我部達雄

TEL: (088) 823-2638

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有 影響額が僅少なものについて一部簡便的な方法を採用しております。

- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有 増資に伴う「新株発行費」は前連結会計年度までは、営業外費用に計上しておりましたが、中 間連結会計期間より、特別損失に計上しております。
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無
- 2. 平成17年7月期第3四半期財務・業績の概況(平成16年8月1日~平成17年4月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨て表示)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期(当期) 純 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
17年7月期第3四半期	$507 \ (\triangle 10.6)$	$\triangle 390 (-)$	$\triangle 400 \ ()$	$\triangle 792 (-)$
16年7月期第3四半期	567 (–)	- (-)	- (-)	- (-)
(参考)16年7月期	743	△348	△443	△685

	1株当たり四半期 (当期) 純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期) 純利益
	円 銭	円 銭
17年7月期第3四半期	\triangle 5 35	
16年7月期第3四半期		
(参考)16年7月期	△8 16	

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国の経済環境は、雇用環境の改善から個人消費に明るさが見られ、回復基調で推移しました。当社事業におきましても一部に回復の兆しがみられるものの、飲食事業につきましては、平成15年に発生した米国産牛肉のBSE問題は未解決の状態であり、輸入停止処置が続いております。このため、国内産牛肉の価額は高騰が続き、収益を圧迫しております。また、紳士服事業は同業他社の移転オープン等の出店攻勢が続き、引続き厳しい状態が続いております。

これらの結果、当第3四半期までの売上高は507百円(前年同期比10.6%減)、営業損失は390百万円、経常損失は400百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切捨て表示)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株 主 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年7月期第3四半期	3, 093	1, 773	57. 3	9 25
16年7月期第3四半期	_	_	_	
(参考)16年7月期	2, 956	1, 357	45. 9	12 97

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の財政状態は、総資産3,093百万円と前連結会計年度に比べて137百万円増加いた しました。資産の増加の主な要因は、たな卸資産の増加51百万円、業務提携に伴う特許関係の無形 固定資産取得76百万円、投資有価証券の取得55百万円等によるものであります。

株主資本につきましては 1,773 百万円と前連結会計年度に比べ 416 百万円増加いたしました。株 主資本の増加の要因は、当第3四半期末までに第2回新株予約権の権利行使57,100個の行使と、第 三者割当増資を実施し、資本金が632百万円、資本剰余金が576百万円増加したことによるもので あります。

○ 添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書

以上

[参 考]

平成17年7月期の連結業績予想(平成16年8月1日~平成17年7月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	730	△480	△910

(参考) 1株当たり予想当期純損失(通期) 4円75銭

[業績予想に関する定性的情報等]

中間決算発表時の予想数値に変更はありません。但し、1株当たり予想当期純損失は中間決算日以降、 発行済株式数が増加したことから、当第3四半期末の発行済株式数で除して算出しております。

[添付資料]

1. (要約) 第3四半期連結貸借対照表

科目	当第3四半期連結会計期間末 (平成17年4月30日現在)	前連結会計年度の 要約貸借対照表 (平成 16 年 7 月 31 日現在)
	金額 (千円)	金額 (千円)
(資産の部)		
I 流動資産		
1. 現金及び預金	368, 566	354, 840
2. 受取手形及び売掛金	20, 817	18, 416
3. たな卸資産	160, 822	109, 797
4. その他	84, 677	82, 177
5. 貸倒引当金	$\triangle 32,960$	$\triangle 23,960$
流動資産合計	601, 924	541, 271
Ⅱ 固定資産		
1. 有形固定資産		
(1) 建物及び構築物	353, 307	381, 324
(2) 土地	1, 425, 905	1, 425, 905
(3) その他	21, 112	27, 190
有形固定資産合計	1, 800, 325	1, 834, 420
2. 無形固定資産	96, 692	20, 031
3. 投資その他の資産		
(1) 投資有価証券	214, 502	158, 666
(2) 敷金	231, 955	240, 470
(3) その他	198, 918	221, 145
(4) 貸倒引当金	$\triangle 51,000$	△60,000
投資その他の資産合計	594, 376	560, 283
固定資産合計	2, 491, 394	2, 414, 735
Ⅲ 繰延資産	447	541
資産合計	3, 093, 765	2, 956, 547

科目	当第3四半期連結会計期間末 (平成17年4月30日現在) 金額(千円)	前連結会計年度の 要約貸借対照表 (平成 16 年 7 月 31 日現在) 金額 (千円)
(負債の部)		
I 流動負債		
1. 支払手形及び買掛金	55, 016	29, 931
2. 短期借入金	739, 000	869, 970
3.1年以内返済予定長期 借入金	196, 008	225, 242
4. 賞与引当金	5, 500	3,000
5. その他	66, 714	54, 163
流動負債合計	1, 062, 239	1, 182, 309
Ⅱ 固定負債		
1. 長期借入金	216, 576	347, 248
2. その他	41, 020	69, 420
固定負債合計	257, 596	416, 668
負債合計	1, 319, 835	1, 598, 977
(資本の部)		
I 資本金	4, 433, 047	3, 800, 747
Ⅱ 資本剰余金	576, 620	679, 248
Ⅲ 利益剰余金	$\triangle 3$, 235, 243	△3, 121, 978
IV 自己株式	△493	△447
資本合計	1, 773, 930	1, 357, 570
負債、資本合計	3, 093, 765	2, 956, 547

2. (要約) 第3四半期連結損益計算書

	当第3四半期連結会計期間	前連結会計年度の 要約損益計算書 「自 平成 15 年 8 月 1 日
科目	至 平成10年8月1日	至 平成 16 年 7 月 31 日
	金 額 (千円)	金 額(千円)
I 売上高	507, 103	743, 235
Ⅱ 売上原価	275, 173	378, 944
売上総利益	231, 929	364, 290
Ⅲ 販売費及び一般管理費	622, 337	713, 237
営業損失	390, 407	348, 946
IV 営業外収益	13, 484	16, 962
V 営業外費用	23, 536	111, 525
経常損失	400, 458	443, 510
VI 特別利益	_	54, 978
VII 特別損失	388, 411	290, 498
税金等調整前四半期 (当期) 純損失	788, 869	679, 030
法人税、住民税及び事業税	3, 644	6, 080
四半期(当期)純損失	792, 514	685, 110